

# CASBEE®広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

## 評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)八幡一丁目マンション新築工	階数	地上14F
建設地	広島県広島市佐伯区八幡一丁目81	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域・準工業地域	平均居住人員	XX 人
地域区分	6地域	年間使用時間	XXX 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年8月 予定	評価の実施日	2018年4月9日
敷地面積	1,201 m <sup>2</sup>	作成者	山本 育実
建築面積	237 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	2,771 m <sup>2</sup>	確認者	

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)
<p>BEE = 1.0</p>	<p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価 (バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 3.1</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.2</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.3</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア = 2.6</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 2.9</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 2.9</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.9</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 2.8</p>

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 2.8		
<p>「地球温暖化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.1</p> <p>設計の計画し特段に配慮した事項 // LED照明の採用 // 節水器具の設置 / ライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の削減</p>	<p>「ヒートアイランド対策」の推進</p> <p>スコア = 1.4</p> <p>設計の計画し特段に配慮した事項 /</p>	<p>「長寿命化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.5</p> <p>設計の計画し特段に配慮した事項 評価基準(平成18年国交省告示380号)等級3以上 / 天井スペースの確保 構造部材を痛める事無く修繕、更新できる 構造部材、仕上材を痛める事無く修繕、更新できる 仕上げ材を痛める事無く修繕、更新できる</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される